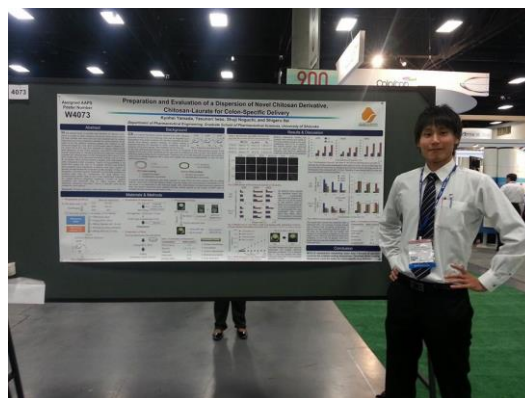


2014 American Association of Pharmaceutical Scientists

でポスター発表

2014年11月2日から6日までサンディエゴ（アメリカ）の San Diego Convention Center にて開催された 2014 American Association of Pharmaceutical Scientists Annual Meeting and Exposition に参加した。本学会は、製剤学及び生物薬剤学研究に主題をおいた国際学会であり、化学や生物学、工学等、多岐に亘る分野の研究者が集う。私は、「薬物の大腸デリバリーを目的とした新規 chitosan 誘導体 chitosan-laurate 分散液の調製と評価」をテーマとして発表を行った。ポスターセッション中では、自分の研究に興味を持って気さくに話しかけてくれる方々があり、終始意見交換を楽しむことができた。また、他国の学生のポスターに対しても恐れず発言し、理解を深めることができた。帰国後においても、名刺を交換した外国の方々とメールのやりとりをするなど、良い経験となっている。とはいえ、拙い英語力で悔しい思いをしたのも事実であるため、一人前の研究者として深い討論ができるよう、英語力の向上に向けてさらに精進したいと思う大きなきっかけとなった。



関連リンク: American Association of Pharmaceutical Scientists ホームページへ

<http://www.aaps.org/default.aspx>

薬食生命科学総合学府 薬科学専攻 創剤工学研究室
博士前期課程2年 山田 恭平